

平成23年4月18日

お 知 ら せ

件 名	東日本大震災に伴う災害対策用ヘリコプターの派遣について
-----	-----------------------------

お知らせ内容

北海道開発局では、東日本大震災に伴う東北地方整備局の復旧活動を支援するため、災害対策用ヘリコプター「ほっかい」を下記のとおり派遣しましたので、お知らせします。

記

- 1 派遣期間 平成23年4月17日（日）～当分の間
- 2 活動目的 災害状況調査等
- 3 派遣先 花巻空港

問	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
合 せ 先	北海道開発局 防災課	防災課長	高橋 渡	709-2311 内線5448
	北海道開発局 防災課	防災課長補佐	横田 康弘	709-2311 内線5944

災害対策用ヘリコプター

概要

近年、国の内外を問わず、大規模な災害により甚大な被害が発生しています。日本政府は阪神淡路大震災以降、情報収集能力を高めるため、航空機の活用を図ってきました。

北海道開発局では平成9年1月より災害対策用ヘリコプター「ほっかい」を導入、運用を行っており、災害時の情報収集を速やかに行える体制を整備しております。

ほっかい



全長：17.12m (ロータ含む)
全幅：2.8m
全高：4.6m
最大離陸重量：約5 t



特徴

1. 災害直後から広域的かつ迅速に災害状況調査を実施することができます。
2. 地上作業班と連携し、上空や地上からの状況の変化を監視しながら、二次災害の防止や円滑な道路交通の確保などに役立ちます。
3. 災害対策要員の輸送に役立ちます。
4. 災害危険箇所を定期的に観察し、状況の変化を把握することにより災害を未然に防止し、異常事態時の緊急対策、復旧対策の策定に役立ちます。